



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンテック

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	10,832	17.0	△19	—	△114	—	△90	—
28年3月期第1四半期	9,255	28.1	△127	—	49	65.8	△59	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △271百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 67百万円 (△36.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	△4.65	—
28年3月期第1四半期	△2.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	42,408	28,890	68.1	1,488.41
28年3月期	45,148	29,770	65.9	1,516.10

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 28,890百万円 28年3月期 29,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	—	—	24.00	24.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 4円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	20,000	3.3	500	114.2	600	89.0	300	87.3	15.40
通期	47,000	5.0	1,400	13.2	1,600	12.4	1,000	△16.8	51.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	20,000,000 株	28年3月期	20,000,000 株
29年3月期1Q	589,641 株	28年3月期	364,106 株
29年3月期1Q	19,485,549 株	28年3月期1Q	20,245,064 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成29年3月期第1四半期の個別業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,449	20.7	15	—	△64	—	△22	—
28年3月期第1四半期	6,171	17.2	△57	—	118	—	0	△98.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△1.15	—
28年3月期第1四半期	0.04	—

② 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
29年3月期第1四半期	34,718	—	27,219	—	78.4	1,402.34	—	
28年3月期	37,421	—	28,006	—	74.8	1,426.30	—	

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 27,219百万円 28年3月期 28,006百万円

(2) 個別業績予想

平成29年3月期の個別業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	6.1	300	10.0	400	4.2	200	△13.4	10.26
通期	34,000	7.6	1,200	0.6	1,400	△2.7	900	△9.4	46.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、政府による各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調が続く一方、中国およびアジア新興国の経済減速や英国のEU離脱問題など、先行きが不透明な状況で推移しました。

建設業界におきましては、公共投資が緩やかに減少するなか、民間設備投資は持ち直しの動きがみられましたが、労務単価や資材価格の高止まりにより、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、第11次中期経営計画の目標である「安定的成長を支える確固たる事業基盤の構築」のため、営業基盤の拡充、海外マーケット領域の拡大や各種リスクへの管理体制強化を図り、安定的な受注量と適正利益の確保および施工効率の向上に取り組んでおります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高94億27百万円（前年同四半期比1.6%減）、売上高108億32百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

利益面では前年同四半期と比べ売上総利益率が0.4ポイント減少したものの売上高の増加に伴い営業損失19百万円（前年同四半期は営業損失1億27百万円）となり、為替差損1億80百万円などにより経常損失1億14百万円（前年同四半期は経常利益49百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失90百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失59百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

当第1四半期連結累計期間の売上高は69億20百万円（前年同四半期比26.7%増）となり、営業利益は2億37百万円（前年同四半期は、営業利益1億25百万円）となりました。

(東南アジア)

当第1四半期連結累計期間の売上高は37億18百万円（前年同四半期比3.7%増）となり、営業利益は23百万円（前年同四半期は、営業利益27百万円）となりました。

(その他アジア)

当第1四半期連結累計期間の売上高は1億94百万円（前年同四半期比6.3%減）となり、営業損失は55百万円（前年同四半期は、営業損失37百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ27億39百万円減少し、424億8百万円となりました。主な要因は、現金預金23億7百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億60百万円減少し、135億18百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等15億96百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億79百万円減少し、288億90百万円となりました。主な要因は、自己株式の取得1億36百万円や利益剰余金5億61百万円の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,128,256	7,820,991
受取手形・完成工事未収入金等	18,487,205	17,097,309
有価証券	200,420	200,260
未成工事支出金	233,944	290,193
繰延税金資産	258,078	340,544
その他	1,454,735	2,366,333
貸倒引当金	△1,831,339	△1,682,339
流動資産合計	28,931,300	26,433,293
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,747,731	3,747,731
その他(純額)	2,437,709	2,404,411
有形固定資産合計	6,185,441	6,152,142
無形固定資産		
のれん	940,111	902,507
その他	150,052	184,962
無形固定資産合計	1,090,163	1,087,469
投資その他の資産		
投資有価証券	3,405,233	3,193,782
投資不動産(純額)	4,228,118	4,227,691
繰延税金資産	658,269	655,043
その他	775,152	781,925
貸倒引当金	△125,200	△122,830
投資その他の資産合計	8,941,573	8,735,613
固定資産合計	16,217,178	15,975,226
資産合計	45,148,479	42,408,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,460,897	8,864,621
短期借入金	1,186,797	1,153,775
未払法人税等	128,256	52,182
未成工事受入金	974,617	1,323,434
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	228,093	173,780
賞与引当金	228,426	2,620
その他	1,053,042	903,693
流動負債合計	14,279,132	12,493,108
固定負債		
繰延税金負債	434,843	371,476
役員退職慰労引当金	2,096	1,884
執行役員退職慰労引当金	15,918	17,023
退職給付に係る負債	3,835	4,386
その他	642,615	630,156
固定負債合計	1,099,308	1,024,926
負債合計	15,378,440	13,518,035
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	25,937,050	25,375,241
自己株式	△165,523	△301,972
株主資本合計	28,968,778	28,270,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	563,896	420,272
繰延ヘッジ損益	△9,149	△22,816
為替換算調整勘定	321,003	290,127
退職給付に係る調整累計額	△74,490	△67,618
その他の包括利益累計額合計	801,259	619,963
純資産合計	29,770,038	28,890,485
負債純資産合計	45,148,479	42,408,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,255,230	10,832,485
売上原価	8,362,655	9,835,225
売上総利益	892,574	997,260
販売費及び一般管理費	1,020,069	1,016,322
営業損失(△)	△127,495	△19,061
営業外収益		
受取利息	4,001	4,053
受取配当金	30,743	30,066
受取地代家賃	87,139	80,903
為替差益	64,043	-
その他	57,876	39,388
営業外収益合計	243,804	154,412
営業外費用		
支払利息	4,374	5,303
不動産賃貸費用	34,251	32,559
為替差損	-	180,192
その他	27,780	32,136
営業外費用合計	66,405	250,193
経常利益又は経常損失(△)	49,903	△114,842
特別利益		
固定資産売却益	13,436	9
投資有価証券売却益	25	-
受取和解金	22,271	-
特別利益合計	35,732	9
特別損失		
投資有価証券評価損	-	5,863
その他	38,670	139
特別損失合計	38,670	6,003
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	46,966	△120,835
法人税等	106,469	△30,288
四半期純損失(△)	△59,502	△90,547
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,502	△90,547

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△59,502	△90,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195,017	△143,624
繰延ヘッジ損益	56	△13,667
為替換算調整勘定	△77,720	△30,876
退職給付に係る調整額	9,750	6,871
その他の包括利益合計	127,103	△181,295
四半期包括利益	67,600	△271,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,600	△271,843
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,462,501	3,585,687	207,041	9,255,230	—	9,255,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,462,501	3,585,687	207,041	9,255,230	—	9,255,230
セグメント利益又は 損失(△)	125,956	27,324	△37,362	115,918	△243,413	△127,495

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△243,413千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,920,385	3,718,034	194,065	10,832,485	—	10,832,485
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,920,385	3,718,034	194,065	10,832,485	—	10,832,485
セグメント利益又は 損失(△)	237,939	23,836	△55,258	206,517	△225,579	△19,061

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△225,579千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、
インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	6,881,858	71.8	5,475,097	58.1	△1,406,761	△20.4
電力工事	1,104,685	11.5	2,565,665	27.2	1,460,980	132.3
空調給排水工事	1,419,414	14.8	1,198,301	12.7	△221,113	△15.6
機器製作	177,016	1.9	188,382	2.0	11,366	6.4
合計	9,582,975	100.0	9,427,447	100.0	△155,527	△1.6

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	6,123,156	66.2	6,839,298	63.1	716,141	11.7
電力工事	2,222,284	24.0	2,508,597	23.2	286,312	12.9
空調給排水工事	779,051	8.4	1,385,298	12.8	606,247	77.8
機器製作	130,737	1.4	99,291	0.9	△31,446	△24.1
合計	9,255,230	100.0	10,832,485	100.0	1,577,255	17.0